

# 海水から塩を取り出そう

【5年ものものけ方】

**準備** 海水, ろうと, ろうと台, ろ紙, 実験用ガスコンロ (またはアルコールランプ), 蒸発皿, ビーカー, ガラスぼう, 加熱用金あみ, 保護眼鏡

## 作り方

① ろ紙を4つに折りたたむ。

② ろうとの上に開いたろ紙を置いて、水でしめらせる。

③ ろうと台にろうと、ビーカーを図のようにセットして、海水をガラスぼうに伝わらせながらゆっくりと注ぎ、ろ過させる。  
※海水に混じっているすなをろ過で取りのぞくために行う。

④ ろ過した海水を蒸発皿に入れて熱し、水を蒸発させる。

**注意** 加熱すると塩がはねることがあるので注意する。  
蒸発皿が熱くなっているため、冷めるまでさわらない。



## 海水から塩を取り出す方法

私たちの生活になくてはならない塩は、主に岩塩や海水から作られています。

日本では、国土を海に囲まれていて海水が手に入りやすいため、海水から塩を得る方法を研究し、はってんさせてきました。上でしょうかいしたように、海水の水の量を減らして塩を取り出す方法です。

実際の塩づくりは、太陽の熱で海水を蒸発させてこい塩水を作り、さらにそのこい塩水を大きなかままでにつめて塩を取り出します。最近では、イオンまくという特別なまくを使って海水からこい塩水を作り、その後につめて取り出す方法が多く使われるようになり、天気によらずに安定して塩を作ることができるようになりました。